



運動会!無事に終わりました! ~心を一つに 燃えろ 輝け 長浦魂~

ゴールデンウィーク明けから、本格的に運動会の練習に入り、3週間で、運動会を迎えています。今年のテーマは「心を一つに 燃えろ 輝け 長浦魂」です。全校児童の心は一つになっていたでしょうか。6年生の感謝の演技で「長浦魂」を感じていただけましたでしょうか。

今日はお子さんの頑張りを見ていただいたと思います。どの子も**今できる最高のパフォーマンス**を発揮しました。今日は、家庭でお子さんの頑張りをお話にして、家族団らんの時間を取っていただきたいと思います。

保護者の皆様には、21日の環境整備作業、26日のテント張り、本日の撤収作業などご協力いただき、誠にありがとうございました。また、ご多用な中、ご来場いただきました地域の皆様、ありがとうございました。今後とも、ご支援・ご協力をお願いします。

特別支援教育～長浦小学校での取組紹介!

本校では、学習や生活に困り感のある児童だけでなく、**すべての児童にその子に**応じた様々な取組をしています。

取組1：授業の見通しをもって活動する<全学級>

授業では1時間の流れ(活動)を最初に提示します。学習する内容や、めあてを確認し、活動に移るときも確認しながら進めています。何のために、何をどうするのかわからないと混乱して集中して取り組めません。そのために、**どんな順序で学習していくのかを理解して授業に臨んでいます。**

取組2：朝のトレーニング<ちゃれんじ・どりいむ>

朝のトレーニングとして、「3分間走」と「1分間縄跳び」「バスケットゴール入れ」をしています。走力だけではなく根気強く走ること、縄跳びでは持久力だけでなく回数を数えながら跳ぶこと、力加減をしたり調整したりしてゴールにボールを入れることで、**集中力・調整力・忍耐力の向上**にもつながります。また、体育の授業に合わせて、ボール運動をしたり、リレーのバトンパスの練習をしたりしています。事前に練習することで、体育の授業で安心して自信をもって活動できることを狙っています。

取組3：ビジョントレーニング<どりいむ>

目のトレーニングです。ばらばらに書かれている数字を順序良く見つけたり、指を使って目を動かしたりするトレーニングをしています。**空間を認知する力**や、**目と手の協調性、言語機能の発達**が見込まれます。結果として、**集中力や読み書きする力**のもつながるトレーニングです。

児童の様子を見ながら、困り感を持っている学習や活動について、適切なトレーニングを取り入れていきたいと思っています。

長浦っ子の宝～基本的生活習慣は自立への道

4月から長浦っ子の宝をスタートさせています。昨年度より、バージョンアップした取組になっています。新しく取り組んでいるのは「靴ならべ」「はさみ歩き（はしらない・さわがない・みぎ側を歩く）」「朝からスッキリ（朝うんち）」です。

5月21日までの分を集計して見ましたら、3つ課題が見えてきました。

1つめは「朝うんち」です。朝からスッキリ排便できている児童が意外と少ないことが分かりました。朝から排便するには「しっかり朝ごはん」で、水分、食物繊維もしっかりとる必要があります。朝ごはんをしっかりと食べさせてください。

2つ目は「登校1時間前起床」です。朝しっかりご飯摂るうえでも、うんちするためにも時間は必要です。起きてすぐに食べて、すぐ集団登校場所へとなくないませんか。せめて1時間前には起床するように声掛けをお願いします。

3つ目は「読書」です。10分間読書ができていない児童が多いです。家庭学習で取り組んでもよいし、学校の休み時間でもいいのですが、なかなかできません。5月24日現在で、全校児童で1270冊。一人平均19.8冊です。毎月8～9冊平均して読むと100冊達成します。週に2冊くらい読むのが良いと思います。校長の私も一緒にチャレンジ中です。私は11冊です。私も100冊頑張ります。

それぞれ学年が一つ上がっていますので、昨年度よりもさらに生活習慣が定着するよう、家庭や地域での声掛けをお願いします。

特に、地域では登下校時の挨拶をお願いします。児童には「お先にあいさつ」を指導してありますが、学校外では十分できていないのではと思っています。地域の皆さんに、児童を見守っていただいていることを児童にも理解させるためにも、ぜひ挨拶のキャッチボールをお願いします。

ふるさと教育～3年スイカ・5年もち米栽培スタート

3年生のスイカの苗植えが4月20日に、5年生のもち米づくりでは塩水選を5月11日に、粃まきを18日に行いました。今年も3年生は吉村悦子さんに、5年生は田中幹生さんにお世話になっています。6月には、1・2年生は7日（水）に芋さしを、3年生は5日（月）にスイカの受粉作業を行います。また、5年生は8日（木）の「こめの日」に田植えを行います。学校ではサツマイモ、スイカ、もち米のほかに、キュウリ、ミニトマトなども食育を兼ねて、栽培活動を行っています。地域の方々と触れ合い、尾戸や長浦の良さを学ぶふるさと教育を積極的に進めているところです。今年は特に、地域の「ひと」について学ぶ学習に力を入れています。保護者の方もぜひ児童とふるさとを学ぶ体験に参加してください。児童は地域の方々に加え、保護者の皆さんと体験することを通して、自分のふるさとの思い出を豊かにし、さらにふるさとが大好きになります。ふるさとが大好きな児童を育てることは、これからの尾戸・長浦地区が持続可能な地域として残っていくためにはとても大切なことです。子どもと一緒にふるさとを見つめなおしてみませんか。

